

記載例

創業計画書

株式会社山梨中央銀行 御中
山梨県信用保証協会 御中

平成 年 月 日

創業関連保証の申込みにあたり、
以下のとおり創業計画を提出します。

1. 事業概要

開業形態	個人事業・会社事業	商号(個人) 会社名(法人)	カフェ 山花
開業(予定)住所	山梨県甲府市中央〇丁目〇ー〇〇ビル 1階 電話 055(XXX)XXXX		
開業届出(個人) 設立登記(法人)	有・無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	平成XX年XX月XX日
業種	飲食店	資本金	[会社設立(予定)の場合] 円
許可等 (許可等取得が必要な場合)	(種類) 飲食店営業許可 【許可・免許・登録・認証の別を記入】	(根拠法) 食品衛生法 【取得すべき許可等の根拠法を記入(例)食	
従業員数	1名	取扱品	軽飲食
仕入先	〇〇食品(株)、スーパー〇〇 〇〇珈琲		
開業動機・目的	勤務時代から自分の店を持つことが夢であった。独立を志してカフェに勤務し、 ノウハウを習得したため開業を決意した。		
開業に必要な知識、技 術、ノウハウの習得	飲食店営業許可を取得済み。JBAパリスタライセンス レベル2を取得。前勤務 では食材の調達やシフト管理など、マネジメントを経験した。		
[会社設立予定の場合] 出資者・出資額	パート・アルバイトを含め雇用予定の 人数を記入してください。 役員・家族は除きます。		
事業協力者の 住所・氏名・勤務先	開業にあたり必要な許可書等の取得状況を記入してくだ さい。		

2. 創業準備の着手状況[下記の該当事項に〇印を付けて下さい]

- ア 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許認可取得未了(許認可取得見込み(申請状況や取得予定時期等)を具体的に記入してください。
(改装工事終了後に申請・取得予定(平成〇〇年〇月〇日頃予定))
- キ その他(具体的に記入してください)

3. 運転資金計画

名 称	金 額	積 算 内 訳
商品・材料等の仕入資金	810千円	月商900千円×0.3(原価率)×3ヶ月
人件費等	150千円	アルバイト50千円×1人×3ヶ月
その他の資金	1,000千円	家賃150千円 水道光熱費 等
計	A 1,960千円	

4. 設備計画

建物が未完成・不動産の契約前などの場
合は完成・取得予定日を記入してください。

区分	土地・建物	面積	取得 方法	自己・新築 取得・賃貸	取得に要する資金	契約年月日	取得(完成) 年月日
事業用 不動産	土 地	m ²			千円		
	建 物	50m ²	賃貸		1,000千円	XX年X月X日	
	計	B	(取得に要する資金)				1,000千円
区分	名 称	型式・能力	数量	単価	金額	発注先	設置(完成) 年月日
機械器具・什器 備品等					4,000 1,500 500 千円	〇〇工務店(株) 〇〇設備(株) ホームセンター	XX年X月X日
	計	C	(金額)			6,000	千円

5. 今回の資金計画による必要資金合計

A+B+C = 8,960 千円(D)

すでに創業のための支払いを済まされた
保証金等があれば記入してください。
預かり証・領収書等を確認資料とします。

6. 資金調達計画

自己 資金	預金			預金以外	
	預け先(金融機関本支店名)	預金種別	金額	種類	金額
	山梨中央銀行〇〇支店	普通	2,000千円	有価証券	千円
	山梨中央銀行〇〇支店	定期	1,000千円		
			千円	その他(具体的に) (店舗保証金)	1,000千円
		千円			
	自己資金合計		4,000千円		
借 入 金 等 (*)	借入先	年利	借入額	毎月返済額	借入期間
	今回の借入額	X・X%	5,000千円	60千円	HXX年4月~HXX年3月
			千円		
			千円		
			千円		
			千円		
			千円		
	借入金等合計		5,000千円	調達資金 合計	D 9,000千円

(*) 今回の資金調達計画の中による借入金等をご記入ください。

7. 収支計画
(今後3年分)

初年度の事業期間(創業日から決算日)が6ヵ月以上の場合は1年目欄に記入してください。
事業期間が6ヵ月未満の場合は、6ヵ月未満の収支計画を別紙にて作成し、1年目欄には翌期の業績見込みを記入してください。

1年目(H29年12月期)		2年目(H30年12月期)		3年目(H31年12月期)	
売上高(A)	14,000千円	売上高(A)	15,400千円	売上高(A)	17,325千円
仕入高(B)	4,200千円	仕入高(B)	4,620千円	仕入高(B)	5,198千円
売上総利益(A)－(B)	9,800千円	売上総利益(A)－(B)	10,780千円	売上総利益(A)－(B)	12,127千円
人件費	600千円	人件費	1,200千円	人件費	1,200千円
外注工賃	千円	外注工賃	千円	外注工賃	千円
減価償却費	600千円	減価償却費	600千円	減価償却費	600千円
その他費用		その他費用		その他費用	
(水道光熱費)	600千円	(水道光熱費)	600千円	(水道光熱費)	600千円
(通信費)	120千円	(通信費)	120千円	(通信費)	120千円
(消耗品)	500千円	(消耗品)	200千円	(消耗品)	200千円
(地代家賃)	1,800千円	(地代家賃)	1,800千円	(地代家賃)	1,800千円
(その他)	1,000千円	(その他)	500千円	(その他)	500千円
最終損益	4,580千円	最終損益	5,760千円	最終損益	7,107千円

* その他費用については、カッコ内に項目を記載の上、金額を記入してください。

(収支計画説明)

(売上高)
※平均客単価:800円(コーヒー1杯400円＋軽食400円) 前職時の経験および店舗近隣の競合店の価格も参考に価格設定。
営業日数:350日(休業日 年末年始3日間、他12日間) 年末年始のみ定休日とする。他は予備日(月1日)。
平均客数:50人/日 1時間あたり5名の来客数を見込む。(営業時間は9時～19時の10時間)
1年目 平均客数 800円(平均単価)×50人(平均客数)×350日(営業日)＝14,000,000円 ※2年目以降は本計算式を基にして計算
2年目 店の知名度上昇により来客増を予想、初年度の平均客数10%増を見込む。 平均客数 55人/日
3年目 新メニューの提供により客単価100円の引き上げを図る。 平均来客数は2年目と同じく55人/日 平均客単価900円
(売上総利益)
前職時代の経験により、仕入れは売り上げの30%にて設定する。
(経費、利益)
・人件費:(1年目)アルバイト給与(1名)50,000円/月で計上、(2年目)アルバイト1名増(2名)100,000円/月、(3年目)2年目と同額。
・通信費:(1年目～3年目)月10,000円で計上。
・消耗品費:(1年目)開業に伴う消耗品費を計上。(2年目、3年目)年間200,000円を計上。
・地代家賃:(1年目～3年目)150,000円/月を計上。
・その他:広告宣伝費、車両関係費、開業関係費などを計上。

今後の展望を記入してください。
店舗コンセプトやターゲット等、数字で表すことのできない部分を出来る限り詳しく記入してください。不足する場合は別紙に記入してください。

8. 販売・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
一般顧客	年14,000千円	現金	〇〇食品(株)	年1,800千円	末日×翌月末払い
			スーパー〇〇	年600千円	即金
			〇〇珈琲	年1,800千円	末日×翌月末払い

9. 借入金等状況

借入先等	資金使途	借入残高	残存返済期間	年間返済額
〇〇信販(株)	自動車ローン	1,800千円	36ヶ月	600千円
	現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外を記入してください。 経営者本人が負担している保証債務も含みます。			

10. 自己資金算定額

(単位:千円)

自己資金等	種 類	明 細		金 額	
	普通預金	山梨中央銀行〇〇支店		2,000	
	定期性預金	山梨中央銀行〇〇支店		1,000	
	有価証券等				
	入居保証金等	店舗保証金		1,000	
	設備充当等				
		自己資金については、事業に充当できる資金のみ記入してください。			
	合 計			①	4,000千円
借入金等	借入先	資金使途	残存返済期間	年間返済額	年間返済額の2年分(2年以内のものは全額)
	〇〇信販(株)	自動車ローン	36ヶ月	600千円	1,200千円
	住宅ローン・自動車ローン・設備資金等で長期返済予定のものは返済予定額の2年分を記入してください。 返済予定表又は借入の始期～終期及び現在の残高がわかるものの提出をお願いします。				
		合 計			②
自己資金額(①-②)＝					③ 2,800千円

11. その他(計画に関する補足説明がありましたらご記入してください)

JBAバリスタライセンスを活かし、他者との差別化を図ったメニュー構成とします。
オーガニック系の食材を使用し、安心安全な食を提供し、安らげる空間を創ります。
20代～60代の女性をメインターゲットとし、その家族が全員来店していただけるように努力します。
休日はモーニングメニューを充実させ、リピーターを獲得します。